

## 道路橋床版水分計 HI-100



## 特 徴

コンクリート床版表面の仕上げ状態にかかわらず、正確な水分測定が可能。防水層の施工に必須。

- ◆コンクリート床版の防水層施工前にコンクリート水分量を測定するための測定器です。凹凸面においても正確に測定ができます。
- ◆センサ部をコンクリート表面に直接押し当てて測定します。
- ◆コンクリート床版表面の水分量 (%) と、カウント値 (電気抵抗換算値) を表示します。
- ◆NEXCO3社(西・中・東)の「構造物施工管理要領」床版防水システム(グレードⅡ)の品質管理の項目(樹脂系床版防水層)及び同項目(シート系床版防水層)の床版水分管理方法「電気抵抗式水分計」に準拠しています。

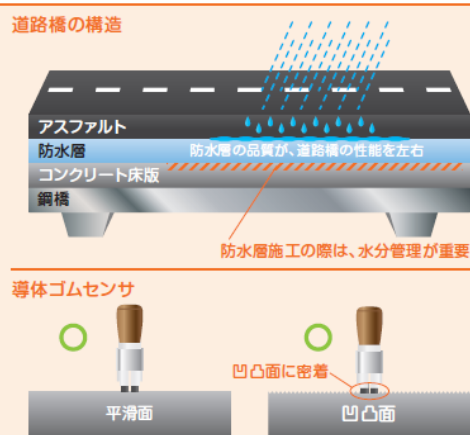
## ポ イ ン ト

道路橋は一般的に4層構造になっており、コンクリート床版には防水層を施工することが、道路橋示方書により定められています。

コンクリート床版の防水層施工において、コンクリート表面処理後の表面水分量が適切でないと、防水層に膨れや剥がれが生じ、期待する性能が得られません。つまり、床版表面の水分管理が、防水層の性能、ひいては道路橋の性能を左右する重要な要素になります。

これまで、床版表面の水分測定の際、処理後の凹凸面の影響を受け、測定値が低くなる場合があります。しかしHI-100は、測定原理に凹凸の影響が少なくなる電気抵抗式を採用しており、しかも導体ゴムセンサを備えているので、凹凸面にセンサが密着し正確さがより向上します。

(一社)日本建設機械施工協会 施工技術総合研究所にて実証実験済み。



## 仕 様

測定方式	電気抵抗式
測定対象	コンクリート床版
検量線	コンクリート床版表面、カウント(電気抵抗換算値)
測定範囲	コンクリート0~6%、カウント40~990
測定精度	標準誤差0.5%以下
表示方法	デジタル(LCD)
分解能	0.1%
使用温度範囲	0~40℃
機能	水分値補正、平均値表示、上限アラーム設定、オートパワーオフ
大きさ・重さ	約110(W)×210(D)×50(H)mm 約0.5Kg
電源	単3アルカリ電池×6本
付属品	ゴムセンサ、ショルダーストラップ、収納ケース、取扱説明書